

自主防災会実態調査アンケート結果

第1分科会（総務委員会）

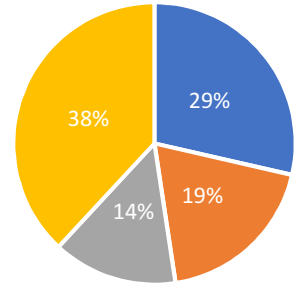
1 自主防災会の活動状況

問 1) 自主防災会の訓練状況についてお答えください。（複数回答）

①一回あたりの住民の参加率は

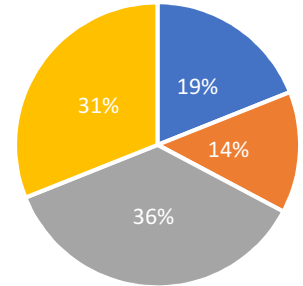
50%以下	60%	70%	80%
6	4	3	8
29%	19%	14%	38%

・組合加入世帯は全世帯参加（伊賀良）



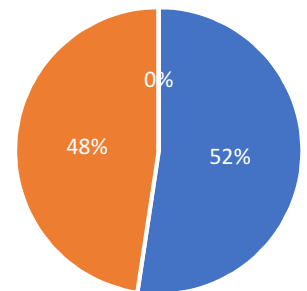
②参加者の構成を教えてください

子ども	中高生	成人	お年寄り
11	8	21	18
19%	14%	36%	31%



③防災訓練は年に何回実施していますか

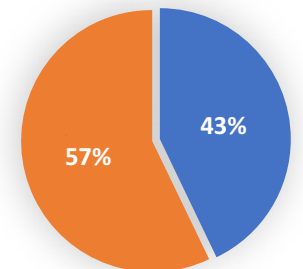
1回	2回	3回以上
11	10	
52%	48%	0%



問 2) 自主防災会の活動についてお教えてください。（○印選択）

①自主防災マニュアルについて

・地域の実態に合っていて妥当	・見直しを検討したい
9	12
43%	57%



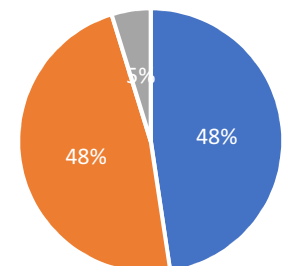
②自主防災会組織について

・見直す必要はない	・見直しの必要がある
9	12
43%	57%

③災害時の被害想定についてどのように考えていますか

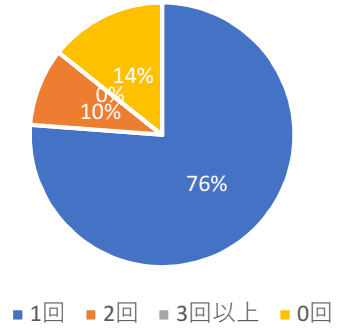
・被害想定を把握している	・想定していない	・その他
10	10	1
48%	48%	5%

・土砂災害は想定、地震はしていない（羽場）



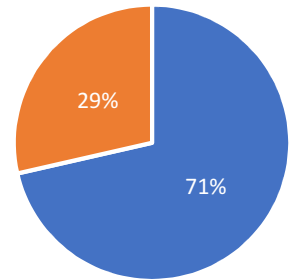
④防災知識の普及のための学習会(年)

1回	2回	3回以上	0回
16	2	0	3
76%	10%	0%	14%



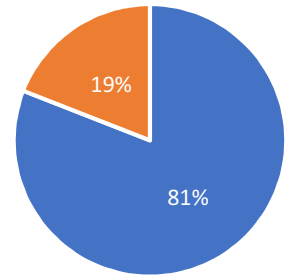
⑤避難行動要支援者の把握

・要支援者が把握されている	・把握しているが不十分
15	6
71%	29%



⑥安否や被害の情報収集

・情報収集の仕組みが出来ている	・仕組みが不十分
17	4
81%	19%



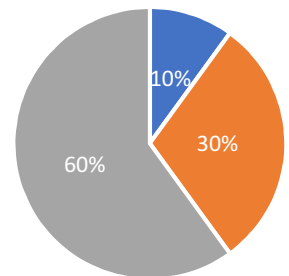
⑦避難所運営の訓練

・運営訓練を行っている	・訓練は行っていない
17	4
81%	19%

問 3) 実施している防災訓練以外の活動をお教えてください。(○印選択)

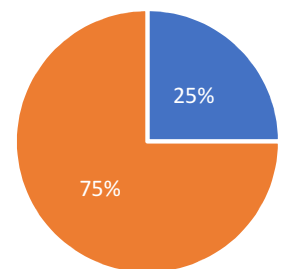
①防災講演会

・独自に毎年実施	・不定期実施	・実施していない
2	6	12
10%	30%	60%



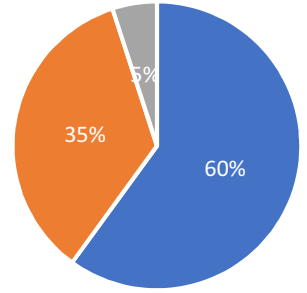
②リーダー養成研修

・研修会を計画的に実施	・実施していない
5	15
25%	75%



③防災マップの作成

・マップ作成している	・作成していない	・その他
12	7	1
60%	35%	5%

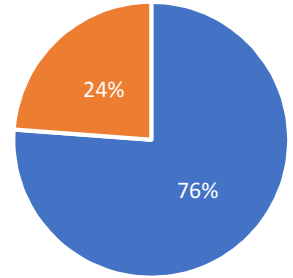


・市が作成している防災マップ、また、地区で作成している住民支え合いマップで対応（千代）

・市で作成のマップを活用（伊賀良、上郷）

④避難行動要支援者マップの作成

・毎年見直しされている	・見直しは不定期
16	5
76%	24%

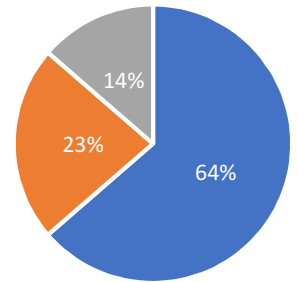


問 4) 現在、自主防災会で課題と考えていることをお教えてください。

(複数○印選択)

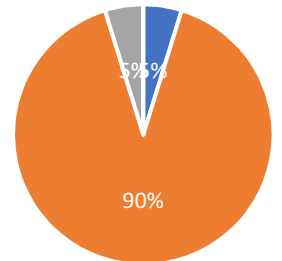
①防災活動への参加者の状況

・参加者は世帯ひとり	・世帯複数参加	・その他
14	5	3
64%	23%	14%



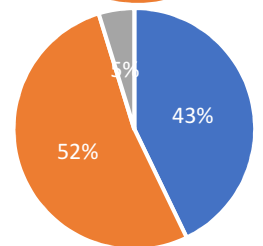
②リーダー等の人材育成について

・人材育成をしている	・人材育成まで至っていない	・その他
1	19	1
5%	90%	5%



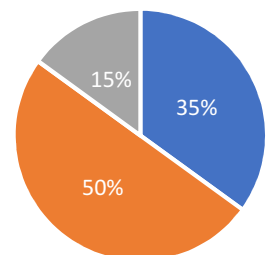
③防災活動の活動状況に関して

・良好な活動	・良好とまで至っていない	・その他
9	11	1
43%	52%	5%



④活動費や資機材の充実

・充実している	・充実しているとはいえない	・その他
7	10	3
35%	50%	15%

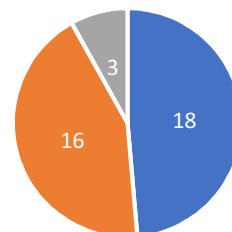


2 大きな震災に備えての対応

問 5) 自主防災会では大地震に備えてどのような対策を奨励していますか。(複数○印選択)

- ①食料や飲料水、日用品などを準備することを奨励している
- ②家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動防止する器具の取り付けを奨励している
- ③特に何もしていない

①	②	③
18	16	3
49%	43%	8%



問 8) 自主防災会で工夫していることを取り組みについて教えてください。(記述・自由回答)

① 防災活動の参加者を増やすための工夫

- ・避難所運営ゲーム等、まちづくり主催し意識を高める(東野)
- ・防災訓練への小中学生の参加を増やすため、「麻績のお宝体験事業」を対象事業とした。
※麻績のお宝体験事業・・・座光寺在住の小中学生を対象に、地域行事に参加することでポイントを貯めると協賛店で使える地域券を配布する事業(座光寺)
- ・組合回覧等による参加の呼びかけ。子どもの参加を促すため、小中学校への依頼を行ったことがある(下久堅)
- ・家庭内で災害時を想定して避難方法、避難時の持ち出し等話し合っておくこと推進。災害への意識を持って頂くことから始める(山本)
- ・組合加入促進をしっかりと行う。このことにより自身や近所も防災活動に対して身近となり参加しやすい。(上郷)
- ・普通救命講習、AEDの使い方などの参加しやすい講習会の開催(上村)
- ・8月を竜丘地区の組合加入強化月間と位置づけ、未加入者に対しても地区防災訓練に参加するよう呼びかけを行っている(竜丘)

② リーダー等の人材育成の工夫

- ・飯田市自主防災リーダー養成研修会に自治会長等の参加(橋北・羽場)
- ・リーダー人材の育成のため、役員は市危機管理課主催のリーダー養成研修会へ積極的に参加している(座光寺)
- ・自主防災組織に消防団、警察、消防署等のOBに参画いただき、専門的な知見を生かせるような体制を検討中(下久堅)
- ・災害が発生したときは、各地区の区長がリーダーになるよう、日頃から情報伝達等を行っている(千代)
- ・訓練時に課題検討会の実施。飯田市危機管理課主催の集会に参加。(川路)
- ・毎年、危機管理課長の講演会を実施している(三穂、竜丘)
- ・支援班(OB)がある。防災リーダーにはリーダーの役割があります。自治体のどの程度の災害発生の恐れがあるか、ワークショップにして実際に研修を行う(山本)

- ・リーダーの育成のために防災士取得の祝い金を検討したい（鼎）
- ・インターネットや小規模で参加できる講習会などをPRする。（上郷）
- ・消防団OBを募りリーダーを育成する。（例50～60歳代）（上郷）

③ 防災活動を企画・実施する上での工夫

- ・地区基本構想推進委員会の第7分科会（災害に強い安全安心な橋北）が防災計画を立案し、橋北地区自主防災会で実践している。（橋北）
- ・女性の参加（東野）
- ・実際の災害を想定した訓練となるよう心がけている。（座光寺）
- ・飯田女子短大との合同訓練（松尾）
- ・地震のみではなく水害に対する防災訓練を36災害の6月27日前後の日曜日に開催（川路）
- ・地域の災害レベルから活動をどうするか検討、マニュアル作成（山本）
- ・防災意識アンケートの実施（上村）
- ・2年度ごと防災役員が改選されるため、改選のタイミングで救命救急講習などを実施している（竜丘）

④ その他、工夫していることがあれば、ご教示をお願いいたします。

- ・太陽光発電電力使用訓練。（龍江公民館・2区人形の館・4区公民館）（龍江）
- ・投光器・エンジン発電機、地区所有アウトドア用具の使用訓練（E-バイク3台・テント・チェア・ガスコンロ・折りたたみベッド・シュラフ・LEDランタン・ポータブル電源・ソーラーパネル等）（龍江）
- ・消防団から小型機関ポンプの払い下げにより有事の際は消火活動に役立てている（上郷）
- ・一部地区において、飯田市社会福祉協議会との連携により、在宅要介護者を自宅から避難所までの搬送訓練を実施予定（上郷）

問9) 今後の活動について何か計画があれば教えてください。（記述・自由回答）

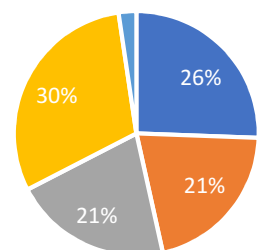
- ・避難所運営ゲームの実施（東野）
- ・竜丘本部の構成員を2年ごとの充て職ではなく、選任として消防団OBや消防署OBなどの経験者で組織していくことを検討している。（竜丘）

3 自主防災会の活動に必要な支援策について

問10) 活動に関し特に市から支援してもらいたいことをお教えてください。（複数○印選択）

- ① 講演会などによる住民の防災意識の向上
- ② 研修などによる防災知識・技術の向上
- ③ 他の防災組織の活動事例の提供
- ④ 活動費や資機材の補助

①	②	③	④	その他
11	9	9	13	1
26%	21%	21%	30%	2%



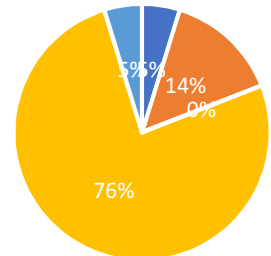
・自主防災会組織はあくまでも地域の自主組織であるため、まずは、自分たちで対応し、対応できない部分があれば、関係機関などに相談していきたい（千代）

4 消防団との関わりについて

問11) 自主防災会組織に現役消防団員やOB団員は含まれていますか。

- ① 消防団員は含まれていない。
- ② 現役の団員はいないがOB団員が含まれている。
- ③ 現役OBとも含まれていない。
- ④ 消防団員が含まれている。

①	②	③	④	その他
1	3		16	1
5%	14%	0%	76%	5%



※アンケートにご回答頂きました各地区の自主防災会の皆様に感謝申し上げます。
ご協力ありがとうございました。

飯田市議会総務委員会